



平成29年1月12日

各 位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号  
株 式 会 社 山 王  
代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 啓 治  
(コード番号: 3441)

問 い 合 せ 先 管理本部副部長 浜 口 和 雄  
兼 経 理 部 長  
電 話 番 号 0 4 5 ( 5 4 2 ) 8 2 4 1

### 東京工業大学との共同出願による特許取得のお知らせ

当社は、国立大学法人東京工業大学と共同で研究・開発を行いました発明「金属複合水素透過膜とその製造方法」に付きまして、下記の通り2件の特許を取得いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 概要

- (1) 【特 許 番 号】 特許第6014920号  
【発明の名称】 金属複合水素透過膜とその製造方法  
【特 許 権 者】 国立大学法人東京工業大学、株式会社山王  
【特許出願日】 平成27年8月19日  
【特許登録日】 平成28年10月7日  
【出 願 番 号】 特願2015-161972
- (2) 【特 許 番 号】 特許第6056023号  
【発明の名称】 金属複合水素透過膜とその製造方法  
【特 許 権 者】 株式会社山王、国立大学法人東京工業大学  
【特許出願日】 平成27年8月19日  
【特許登録日】 平成28年12月16日  
【出 願 番 号】 特願2015-161971

#### 【本特許取得の意義】

現在、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所と実用化に向け研究・開発中である「金属複合水素透過膜」製造ための根幹を担う基本技術の特許となります。本特許技術を用いた水素製造・水素精製プロセスは従来のものに比べ、効率良く安価な水素を提供することが可能です。水素社会の普及に大きく寄与する技術として、あらゆる水素エネルギー関連分野において実用化が期待されています。本技術を権利化することで、実用化の際には大きな競争力を得るとともに多くの収益機会を得ることが期待されます。

#### 2. 今後の事業に与える影響

今後、水素エネルギー関連企業及びその関連業界からの需要（影響）が期待出来ませんが、今期平成29年7月期の当社業績に与える影響は軽微であると思われまます。また、今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には速やかにお知らせ致します。

以上